

夏休みは美術館へいこう！

～美術体験型イベント@三重県立美術館～

三重県と損保ジャパンは包括連携協定を締結し、連携項目のひとつとして、「文化振興」に取り組んでいます。

2026年8月22日（土）

10:00～16:00

場所：三重県立美術館美術体験室

体験
無料

事前申込不要

『イベント概要』

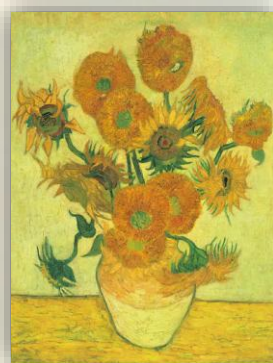
夏休みの自由
研究・絵日記
作成にも！

① むり絵体験・複製画展示

ゴッホ《ひまわり》や三重の文化のむり絵、絵画パズルを体験できます。
自分だけの《ひまわり》を作ったり、「三重の文化」を知りましょう！



会場には、SOMPO美術館所蔵の
《ひまわり》の複製画を展示します！！



「フィンセント・ファン・ゴッホ《ひまわり》
1888年 SOMPO美術館」

② 鑑賞動画を使った鑑賞会

会場では、《ひまわり》の鑑賞動画を上映します。



ゴッホに関するジュニアガイドを配布します！
(先着順200名)

県立美術館で開催中の「アルベール・マルケ展」を観覧されるお子様
(高校生以下) には、企画展室前でジュニアガイドを配布します。



提供：ゴッホ《ひまわり》のむり絵（損保ジャパン）
三重の文化に関するむり絵（斎宮歴史博物館等）
絵画パズル（県立美術館）

主催：損害保険ジャパン株式会社三重支店
三重県（文化振興課）

<三重県立美術館からのお知らせ>

県立美術館では、8月8日（土）より、「アルベール・マルケ展」を開催します。

上記イベントと同日8月22日（土）には、SOMPO美術館学芸員 桑名真吾氏による記念講演会を開催します。また、会期中に県立美術館学芸員によるギャラリートーク、フォトスポットの設置、ジュニアガイドの配布なども予定しています。（詳細は裏面参照）ぜひ、この機会にご来館ください！



SOMPO

三重県

アルベール・マルケ展のご案内

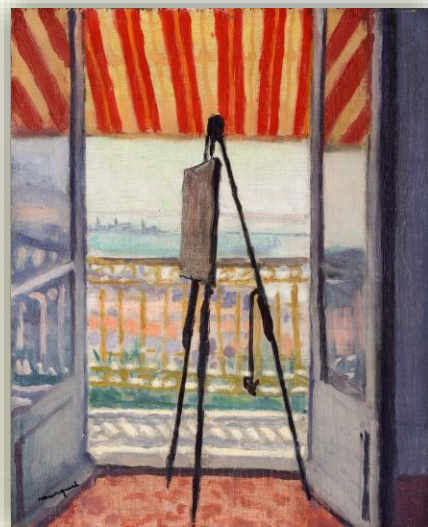
三重県立美術館企画展「アルベール・マルケ展」

○開催期間：令和8年8月8日(土)～9月13日(日)

○企画展問合せ：059-227-2100(三重県立美術館)

フランス近代絵画の巨匠アルベール・マルケ(1875-1947)の日本では35年ぶりとなる回顧展。日仏の主要美術館や個人コレクションから、油彩画を中心に素描・パステルも含め約100点を展覧します。

初期フォーヴィスム作品から、パリのセーヌ川やマルケが旅先で目にした海、港を描いた作品など、とりわけ水辺の情景に焦点を当て、マルケ作品の魅力に迫ります。



アルベール・マルケ《バルコニー、または縫模様の日よけ》1945年頃、パリ、個人蔵(協力：パリ、ギャラリー・ド・ラ・プレジダンス)

フотスポットや
ジュニアガイドも!

関連イベント

- 館長によるギャラリートーク ★展示室での開催のため観覧券が必要です
開催日時：8月11日(火・祝)、8月30日(日)14:00～(約30分)
- 担当学芸員によるスライドトーク
開催日時：8月15日(土)、9月6日(日)14:00～(約30分)
- SOMPO美術館学芸員による記念講演会
開催日時：8月22日(土)14:00～(約90分)

会場のご案内

一般：1,200(1,000)円/学生：1,000(800)円/
高校生以下無料
※()内は20名以上の前売り及び団体料金

近鉄/JR津駅西口から徒歩約10分、
または津駅西口1番のりばより、
三重交通バス「西団地循環」、「津西ハイタウン行き
(むつみ・つじ経路)」、
「夢が丘団地行き(総合文化センター前経路)」、
「総合文化センター行き」のいずれかに乗車約2分、
「美術館前」下車徒歩約1分

三重県立美術館 ホームページ

<https://www.bunka.pref.mie.lg.jp/art-museum/55008038084.htm>

アクセス(地図) 抜粋



三重県と損保ジャパンによる包括連携協定の取組における想い

2025年4月に三重県と損保ジャパンは包括連携協定を締結し、「交通安全」や「防災・減災」などの内容を踏まえて、交通寿命の延伸やドローンを使用した医療品の運送実験等、様々な取り組みを行ってきました。三重県立美術館企画展「アルベール・マルケ展」の開催に合わせ、SOMPOグループでは、三重県誕生150周年記念を盛り上げるため、美術体験型イベントを実施し、「アルベール・マルケ展」並びに三重県立美術館を知っていただく機会を作りたいという想いで、県の皆様と一緒に取り組んでまいります。

損保ジャパンは、先進技術による安心・安全・健康な街づくりを支援しています

主催 損害保険ジャパン株式会社 三重支店

お問い合わせ先

TEL 059-226-1800